

KGA

'95秋季号

1995年10月1日発行



NO. 52

目次

特集・第46回「関東オープン」

平成7年度 第46回 関東オープンゴルフ選手権競技1

チャリティ報告4

オープンを支えた60年の“誇り”と“情熱”.....5

〈座談会〉思い出の「関東オープン」.....8

第1回 リトルジュニアゴルフ大会12

平成7年度 第16回 関東ジュニアゴルフ選手権競技17

分科委員会21

月例競技成績表・お知らせ22

表紙photo 鷹之台カンツリー倶楽部(撮影・片山晴美/KGA広報委員)

 関東ゴルフ連盟

特集・関東オープン

平成7年度(第46回)関東オープンゴルフ選手権競技

●開催コース 鷹之台カンツリー倶楽部 6,809ヤード パー71

●開催日 平成7年8月31日(木)~9月3日(日)

●出場者数 アマチュア33名、プロ87名

“牙”を研いでいた名門コース

文・杉山通敬(KGA広報委員)

写真・舟橋一芳、片山晴美(KGA広報委員)

予測不能のゴルフ

「アウトが終了時点では優勝スコアがどのくらいになるか、自分でも予測できなかった」

優勝後の記者会見で羽川豊が言っていたが、予測不能のゴルフを強いられたのは厳しいコースセッティングと風にあった。例年はフェアウェイとラフとの間にセミラフが帯状に設けられるのだが、今年はそのような緩衝地帯は設定されなかった。したがってフェアウェイを外したショットは、容

赦なく厳しいラフにつかまる。ティショットも、グリーンを狙うショットも、そこからは1打のロスを覚悟しなければならない。加えて8.4mの南西の風が吹き抜ける。

「自滅するのはないかと思った」

と羽川は言う。しかし自滅しなかった。インにターンしてからの羽川のゴルフはほとんどパーフェクトに近かった。ティショットは一度もフェアウェイを外さなかったばかりか、よく飛んでいた。グリーンが小さいために乗せそこねたホールもいくつもあったが、それもアプローチのしやすい方へ外していたために寄せてワンパットで凌ぐ。10番から17番までワンパットのバーが5ホール。あとはレギュレーションどおりのパーだった。そして18番(512ヤード、パー5)ではティショットがフォローに風に乗って320ヤード余り飛び、残り188ヤードを6番アイアンで見事にツーオンさせた。7mのバットを難なく2つで攻め、この日初のバーディを最終ホールでようやくのこと奪った。

終わってみれば通算3アンダー。羽川だけアンダ



羽川選手のティショット



優勝トロフィーを手にした羽川 豊選手

平成7年度 第46回 関東オープンゴルフ選手権競技成績表

順位	選手名	所 属	第1ラウンド			第2ラウンド			第3ラウンド			第4ラウンド			合計
			アウト	イン	計	アウト	イン	計	アウト	イン	計	アウト	イン	計	
1	羽川 豊	セントラルスポーツ	34	33	67	33	37	70	36	34	70	39	35	74	281
2	寺川 吉彦	千葉新日本	36	36	72	34	34	68	35	36	71	37	36	73	284
2	佐藤 英之	ユニーアイ	37	36	73	37	33	70	36	32	68	39	34	73	284
4	野口裕樹夫	豊岡国際	36	35	71	34	35	69	35	35	70	37	38	75	285
5	藤田 寛之	葛城	36	36	72	34	36	70	35	37	72	35	37	72	286
5	森 茂則	KEY KOFFEE	33	36	69	35	37	72	37	32	69	38	38	76	286
7	江連 忠	ハイランドセンター	36	37	73	35	37	72	37	36	73	34	35	69	287
8	桑原 将一	フ リー	37	37	74	37	38	75	34	34	68	36	35	71	288
9	葉 彰廷	河 口 湖	38	38	76	35	34	69	36	36	72	37	35	72	289
9	江本 光	丸山ゴルフセンター	34	35	69	35	36	71	32	38	70	40	39	79	289
9	牧野 裕	デ サ ン ト	37	36	73	35	35	70	34	38	72	36	38	74	289
9	安田 春雄	セ フ コ	37	38	75	33	34	67	35	38	73	36	38	74	289
13	高松 厚	益子ダミミゴルフクラブ	35	37	72	37	36	73	35	40	75	35	36	71	291
13	※今野 康晴	本 千 葉	42	39	81	34	35	69	33	36	69	36	36	72	291
13	鈴木 弘一	美 野 原	37	37	74	33	39	72	36	36	72	38	35	73	291
16	嘉松 望	美 野 原	36	37	73	35	36	71	38	35	73	38	37	75	292
16	佐藤 剛平	芳 賀	36	37	73	38	34	72	36	35	71	38	38	76	292
16	※国吉 博一	日 本 大	37	33	70	38	38	76	38	32	70	40	36	76	292
16	橋本 研	ク ラ リ オン	38	34	68	35	37	72	36	40	76	39	37	76	292
20	河本日出夫	新 千 葉	34	34	72	35	36	71	38	37	75	38	37	75	293
20	中山 徹	長 光 太 郎	37	37	74	37	36	73	36	36	72	37	37	74	293
22	入野 太	富士観光開発	37	35	72	34	39	73	36	39	75	38	36	74	294
22	長村 寿士	フ リー	37	38	75	34	35	69	36	37	73	37	40	77	294
22	大塚 敏彦	日 立 高 鈴	37	38	75	35	36	71	35	35	70	40	38	78	294
22	K.MATTIACE	タイリスト&FJ	40	37	77	35	37	72	37	35	72	38	35	73	294
22	北島 泰介	成田スプリングス	36	36	72	34	34	68	39	35	74	41	39	80	294
27	福田 太成	フ リー	36	39	75	37	36	73	35	37	72	39	36	75	295
27	福沢 孝秋	廣 訪 湖	36	36	72	34	36	70	40	37	77	38	38	76	295
27	山添 昌良	鳩 山 山	35	39	74	39	36	75	35	35	70	37	39	76	295
27	小泉 清一	ロ イ ヤ ル	39	37	76	35	38	73	37	35	72	36	38	74	295
31	※岩本 高志	扶 桑	36	38	74	37	36	73	37	36	73	39	37	76	296
31	平野 浩作	白岡スポーツセンター	38	38	76	34	37	71	35	37	72	40	37	77	296
31	※和田 博	東 京 五 日 市	36	37	73	37	38	75	35	34	69	40	39	79	296
31	横田 真一	愛麗ックハンドレッド	38	34	72	34	39	73	37	35	72	40	39	79	296
35	須藤 聡明	高森ゴルフガーデン	36	36	72	36	37	73	39	36	75	42	35	77	297
35	宮里 彰一	フ リー	36	37	73	38	37	75	37	36	73	37	39	76	297
37	磯崎 功	境 川	37	41	78	36	36	72	42	36	78	35	35	70	298
37	合田 洋	ア シ ャ ッ ク ス	38	39	77	33	36	69	36	41	77	37	38	75	298
37	奥田 和也	東 千 葉	35	37	75	36	39	75	39	38	77	35	36	71	298
37	張 澤麟	台 湾	35	35	70	38	36	74	38	39	77	39	38	77	298
37	青山 薫	ロイヤルメドウ	40	36	76	35	37	72	38	40	78	36	36	72	298
37	須貝 昇	フ リー	38	39	77	35	34	69	36	40	76	38	38	76	298
43	川俣 茂	マルマンゴルフ	38	38	76	31	38	69	37	40	77	39	38	77	299
43	福澤 義光	廣 済 堂 埼 玉	35	34	69	36	42	78	38	36	74	37	41	78	299
43	※波当根昌彦	関東ジュニア	37	36	73	36	41	77	36	37	73	39	37	76	299
43	長谷川勝治	ザ・オーシャン	38	40	78	35	37	72	36	37	73	37	39	76	299
43	三原 公治	豊 岡 国 際	44	35	79	32	39	71	39	36	75	37	37	74	299
48	※辻村 明志	日 本 大	38	36	74	36	38	74	35	37	72	44	37	81	301
49	横山 明仁	東 京 タ ワー	36	39	75	36	38	74	34	38	72	38	43	81	302
49	天野 勝	フ リー	39	35	74	35	37	72	42	37	79	38	39	77	302
49	高野 勇一	江 戸 崎	36	37	73	39	38	77	37	36	73	41	38	79	302
49	石原 明	野田太平洋ゴルフセンター	38	37	75	36	37	73	43	38	81	36	37	73	302
49	佐藤 佳介	フ リー	38	36	74	38	34	72	42	36	78	42	36	78	302
49	佐藤 信人	フ リー	41	35	76	35	37	72	37	38	75	38	41	79	302
49	金谷多一郎	源 氏 山	39	37	76	36	38	74	36	42	78	37	37	74	302
56	古木 真二	相 模	38	37	75	38	36	74	42	36	78	38	39	77	304
57	倉矢 博満	KGA推薦(鷹之台)	34	35	69	39	42	81	37	35	72	41	42	83	305
57	滝 安史	矢 板	39	38	77	37	36	73	38	35	73	40	42	82	305
59	星 清	サン ヒ ル ズ	40	35	75	35	38	73	37	40	77	40	41	81	306
59	坂下 定夫	グランフィールド	37	38	75	37	35	72	40	38	78	40	41	81	306

※印は、アマチュア選手



表彰式後談笑する左より尾関競技委員長、羽川選手、高橋鷹之台キャプテン、古賀副理事長



ゲイリー・G・トローラー氏(UNHCR駐日代表)より古賀副理事長に感謝状が手渡された

ーバーだった。

「コースが難かしいうえに風が強かったのでワンショットとして気が抜けなかった。ティショットをフェアウェイに飛ばしても乗せるのが難しかった。距離と方向がぴたりと合わないとならない。1年に1回か2回はこういう厳しいコースでプレーすると身が引き締まる感じがします。ただ飛ばすだけのゴルフでは通用しないというゴルフをやらせてもらい、いい勉強になりました」

この経験を日本オープンに生かしたい、ということだった。優勝賞金は600万円。羽川はその1割をチャリティした。

感謝の表れ

今年の関東オープンは昭和25(1950)年から数えて46回目である。そのうちの30回に出場した選手がいる。9位タイに入った安田春雄である。



今年も小針、林、石井プロ(後列左より)の3人の歴代チャンピオンが元氣な姿を見せてくれた

「今年はね、徹頭徹尾、明るく振舞おうと思っていた。プロになって35年、ここまでゴルフがやれて来たことをギャラリーや役員の皆さんに感謝したい気持ちだった。賞金が

多い少ないの問題ではなく、この大会は毎年、素晴らしいコースで行われるから、参加させてもらえるだけでうれしい。サンデーゴルファーがたまにゴルフをやる気分と同じで、良いコースでプレーできることがわれわれプロにとってはまたとない喜びなんだ」

その感謝の気持ちを表わすために、家を出る時から賞金は全額チャリティするつもりだった、と言う。

「予選落ちしたのではその気持ち絵に描いた餅になっちゃうから必死だったよ。できれば優勝争いに絡み、お客さんに喜んでもらったうえでチャリティできたら言うことなかったんだけどね」

キャディは成城大学3年の末娘、優子さん(21歳)。最初から賞金は寄付するつもりだったので経費節減のために、そうしたと言う。

パーティの席上で、安田が9位タイの賞金63万円を全額チャリティしたことが紹介されると、居る人々から温かい拍手がおくられた。その中で安田はにこやかに頭をさげていた。とてもよい光景であった。ちなみに国連難民救済基金への今年のチャリティ総額は、1008万円余りであった。



30回出場の大記録を達成した安田春雄選手

安田春雄選手の記録

年 度	開催コース	スコア	順 位
1962(S37)	我 孫 子	288	4位タイ
1963(S38)	大 利 根	290	5位タイ
1964(S39)	袖 ケ 浦	290	4位タイ
1965(S40)	相 模 原 (東)	291	6位タイ
1966(S41)	船 橋	291	15位タイ
1967(S42)	龍 ケ 崎	295	27位タイ
1968(S43)	袖ケ浦(新袖)	286	17位タイ
1969(S44)	我 孫 子	300	35位タイ
1970(S45)	中 山	292	9位タイ
1971(S46)	習 志 野	284	7位タイ
1972(S47)	袖 ケ 浦	277	3位タイ
1973(S48)	武 蔵 (豊 岡)	—	—
1974(S49)	茨 城 (東)	287	4位タイ
1975(S50)	姉ヶ崎(東・中)	291	10位タイ
1976(S51)	嵐 山	287	7位タイ
1977(S52)	朝霧ジャンボリー	287	13位タイ
1978(S53)	フ オ レ ス ト	296	23位タイ
1979(S54)	伊 香 保	281	5 位
1980(S55)	岡部チサン(美里)	292	4 位
1981(S56)	鳥山城(本丸・三の丸)	295	18位タイ
1982(S57)	富 士 小 山	297	10位タイ
1983(S58)	穂 高	297	17位タイ

年 度	開催コース	スコア	順 位
1984(S59)	矢野国際(東・中)	292	19位タイ
1985(S60)	飯 能	295	36位タイ
1986(S61)	セ ン ト ラ ル	—	—
1987(S62)	総 武 (総 武)	223(54H)	46位タイ
1988(S63)	江 戸 崎	288	10位タイ
1989(H1)	日 高 (東・西)	300	35位タイ
1990(H2)	東ノ宮(さつきあおい)	290	30位タイ
1991(H3)	横 浜 (西)	213(54H)	12位タイ
1992(H4)	茨 城 (東)	289	20位タイ
1995(H7)	鷹 之 台	291	9位タイ

ベスト10入り15回

1962(S37)	4位タイ	1975(S50)	10位タイ
1963(S38)	5位タイ	1976(S51)	7位タイ
1964(S39)	4位タイ	1979(S54)	5 位
1965(S40)	6位タイ	1980(S55)	4 位
1970(S45)	9位タイ	1982(S57)	10位タイ
1971(S46)	7位タイ	1988(S63)	10位タイ
1972(S47)	3位タイ	1995(H7)	9位タイ
1974(S49)	4位タイ		

チャリティ報告

ご協力ありがとうございました。

今年も、大ぜいの皆様よりご寄付いただきました。KGAでお預かりし、関東オープン最終日(9月3日)に、各団体への寄付金額を決定し贈呈いたしました。

平成7年度 チャリティ寄金収支計算書(単位 円) 平成7年9月20日現在

(収入) 個別寄付金(敬称略)		(個人) 加盟倶楽部寄付金(313倶楽部)		11,594,154
(法人) 栃木県ゴルフ場協議会	1,000,000	鷹之台カンツリー倶楽部チャリティBOX	77,155	
千葉県ゴルフ協会	1,000,000	その他	31,891	
埼玉県ゴルフ協会	250,000	6年度繰越金	4,057,826	
プロゴルフ協会	3,000,000	(収入合計)	24,638,760	
栗田工業(株)	999,382			
朝日生命保険相互会社	300,000	(支出) 寄付金	14,077,155	
(株)吉田金興	30,000	UNHCR	10,077,155	
スタットKGA計算センター	122,542	日本赤十字社(兵庫県南部地震)	1,000,000	
	6,701,924	(財)千葉県地域ぐるみ福祉振興基金	1,000,000	
		千葉県社会福祉基金	1,000,000	
(個人) 栃木県知事杯参加者一同	1,418,500	八千代市福祉基金	1,000,000	
長野レディスチャリティ	100,000		2,175,810	
サトウタイブ	30,000	チャリティ関連経費	1,929,132	
岡野幸男	100,000	(支出合計)	16,006,287	
安田春雄	527,310			
	2,175,810	8年度繰越金	8,632,473	

オープンを支えた60年の“誇り”と“情熱”

インタビュー・塩田 正(KGA広報委員)
写 真・舟橋一芳、片山晴美(KGA広報委員)

KGA創立60周年記念となった関東オープンゴルフ選手権は、その伝統にふさわしく64年の歴史を持つ鷹之台CCで行われた。鷹之台CCでこうした大会が行なわれたのは昭和36年の日本オープン以来だが、久しぶりのビッグ・イベントにどんな期待、どんな苦心談があったのか、その辺りをつぶさに聞いてみることにした。

感慨深い34年ぶりの大イベント

高橋武夫氏(鷹之台CCキャプテン)



クラブライフの重要性を説く高橋キャプテン

昭和36年に日本オープンを開催して以来、34年ぶりに関東オープンをお引受けしたわけで感慨深いものがあります。この間、ゴルフ界の発展には目ざましいものがあり、プロもアマも全盛時代を迎えた感があります。こうした黄金時代になぜ長い間、当倶楽部で大きなトーナメントが開かれなかったのかという疑問の声も聞かれましたが、ご存じのように当倶楽部は完全なメンバー制の倶楽部であり、社団法人の倶楽部でもあります。こうした性格上、いわゆるスポンサー付きのトーナメントはお断りしてきたのがその理由の第一です。これからこの考え方は貫かれるべきものと思っております。

この関東オープンをお引受けして、われわれがメリットとして感じたことは、従業員のみなさんが一丸となって大会を盛り上げようと努力してくれたことです。なにしろ大きな大会を開催したのは34年も前のことですから従業員でも経験した人は一人もおられません。こんな中で事務局、プロ、コース、食堂等、自分の持ち場をきちんとやってのけてくれたわけです。

ただ、ちょっと残念に思うことは、この関東オープンの趣旨としてチャリティの事業が含まれていながら、それがあまり徹底していなかった点です。もっとこれがみなさんに認められれば、大会もさらに盛り上がってくるのではないのでしょうか。

会員のご理解に感謝

福井詩朗氏(鷹之台CC競技委員長)



完璧なコースコンディションを喜ぶ福井競技委員長

一般論として、鷹之台はだっ広いというイメージを持たれていたのはたしかです。そんなことから、戦前は「よいスコアが出るのでは」と囁かれていたようです。しかし、実際に蓋を開けてみたら、各選手ともパーをいかにセーブするかに苦労しているような状態でした。

このように予想と現実との間に大きな差が生じたのは、このコースが手造りで、グリーンも小さい上に、ラフがきわめて手強かったからだと思っております。プロやアマを代表するみなさんの技量がそのままこのコースで発揮されればと願って、コースの整備に当たってきたのですが、そういう点ではわれわれの努力も報われたような気がいたします。

反面、このようなコース造りは会員のみなさまには、大変不便をかける結果となったのですが、クレームを頂戴することもなく、ご理解頂けたことに深く感謝を申し上げる次第です。

大会を盛り上げたボランティアの意気込み

関根宏一氏(鷹之台CC競技副委員長)



貴重な体験をクラブライフに生かしたいと語る関根副委員長

とにかく久しぶりに当倶楽部で開く大きな大会ということで、研修会を中心に、メンバーのみなさんが、4日間、熱心にボランティアに参加されたのが印象に残りました。暑いさいちゅうの4日間でしたが、延べ124名の

人たちが各組の選手たちについてスコアラーの役目を果たしてくれたのです。

「鷹之台でやるからには、へんなものは見せられない」というのが、ボランティアに参加した人たちの共通の気持ちで、こうした意気込みが、大会を成功に導く、蔭の力になったのではないのでしょうか。

それとこの関東オープンが難民救済やその他のチャリティと結びついているという点もボランティアのみなさんを奮立たせた一因といえます。いずれにしてもこうした貴重な経験は、今後のわれわれのクラブ・ライフにも生かされるものと信じています。

地域社会の絶大なるご協力

佐々木欣一氏(鷹之台CC支配人)

関東オープンを引受けるという話を聞いてから、私が一番頭を悩ました点をいえば、当倶楽部が市街地に位置しているということから、観戦にいらっしゃるギャラリーのみなさんの駐車場のこと、それに地元の方に迷惑をおよぼさないかという点でした。

幸い駐車場問題は小学校の駐車場、市役所、地

主のみなさんの協力を得られたし、近接する市街地のみなさんには、大会について積極的にPRさせて頂き、各町会長さんのご努力もあって、近隣のみなさんが観戦にお見えになるほどのご協力を頂きました。やはり大会を充実させるのも地域社会のみなさんのご協力があったからこそと痛感しております。



地域の皆さんとの協調を力説する佐々木支配人

ボランティアに参加して

——メンバーの声——

●伊藤博夫氏 私にとっては楽しいボランティアでした。プロと一緒に18ホールまわってみて、スウィングのタイミング、バンカーからの打ち方、スコアのまとめ方など、大変参考になりました。

(プロ・キャディ委員=Hdcp 5)

●高柳 肇氏 筋肉の疲れより、気疲れで参りました。私の組のあるプロは「素晴らしいコースの状態でびっくりしました。一度もディボットに入らなかったのは、この大会が初めて」といっていましたが、たしかにコースの状態は非常に良かったと思っています。ただ、鷹之台はいろいろな草花、それにキジなどがおりますが、この自然がこわされるのではないかと心配です。

(フェローシップ委員=Hdcp 10)

●佐藤文昭氏 大会前は20アンダーくらい出るのはないかと思っていましたが、終わってみれば優勝が3アンダー、やはり深いラフ小さなグリー



左より伊藤・高柳・佐藤さん



延べ124名のメンバーがスコアラー役のボランティア

ンが好スコアを阻んだのでしょうか。それにしてもパットのうまさには関心させられました。長いパー・パットをどんどん入れてくるのですから。やはりプロは集中力が違うようです。

(コース委員=Hdcp 7)

炎天続きでラフの整備に苦心

在原 彌(グリーンズ・キーパー)



選手も満足したはずと語る在原キーパー

グリーン(コウライ)は3mmにカットしましたが、これは当コースではいつものことなので、それほど難しいことではありませんでした。ただ、夏の暑いさなか、ラフをどう伸ばすかに苦労しましたが、

幸いこの土地は肥持ちがよく、例年より多く施肥したことから十分に長く伸ばすことができ、戦略性も高まったと思っています。コースの状態としては、選手のみなさんにも満足して頂けたと思いますが、これをバネに事後のコース管理にも万全を期したいと思っています。

攻め甲斐のあるコース

天野 勝(昭和54年・伊香保優勝者)

私はことしの関東オープンが鷹之台という通知をもらったとき、これは是非参加しなければ思いました。というのも私は名門といわれるコースのトーナメントに出たことがなかったからです。

実際に出場してみて、小さいグリーンに深いラ

フなど、散々に苦しめられました。攻め甲斐のある素晴らしいコースという印象を受けました。フロント、ロッカー、食堂等の応待もよく、伝統が雰囲気育てるとこの言葉をこの目で確認した感じです。



所属プロの原 政雄さんは在職39年、コースは自分の庭のようなもの

伝統ある舞台を意識

横山明仁(昭和65年・江戸崎優勝者)

今度このコースでプレーして不思議に思ったことは、練習日にはほとんどフェアウェーをキープしていたドライバーが本番ではラフにつかまることが多かったという点です。プレッシャーといえればそれまでですが、やはり鷹之台という伝統のある舞台が思い切りのよさを失わせてしまうのでしょうか。

がまんしながらバーを拾う

福沢孝秋(平成5年・浜野優勝者)

鷹之台でのプレーを振り返ってみると、がまんしながらバーを拾うのがやっという毎日でした。グリーンが小さく、ラフから打った打球はほとんどが乗らないという状態でした。ビンの根元に打つとオーバーだし、花道から打つと食われてしまうという繰り返しだったのですがよい勉強になったのは事実です。

鷹之台コースに学ぶ

安田春雄(出場最多30回を記録)

われわれが試合をするツアーの舞台でも、ただ飛距離を出せばいいだけと思われるコースがあり、若い人などは、これがコースの概念として定着してしまっています。そういう若い人には「打球場」ではない、真のコースがどんなものか、この鷹之台が教えてくれた感じがします。そういった点でも関東オープンが鷹之台で開催した意義は深いと思います。

座 談 会

思い出の「関東オープン」



出 席・河西 幹一 (KGA理事、競技委員会顧問)
新井 安寿 (KGA理事、競技副委員長)
織戸 総三郎 (KGA競技委員会ヴァイスキャップ)
司 会・内田 盛雄 (KGA常務理事、広報委員長)
写 真・舟橋 一芳 (KGA広報委員)
イラスト・山根 和彦

3人ともプレーヤーとしての腕もちょっとしたものが、競技委員としてのキャリアは委員会の「主」といってもさしつかえない。アマ、プロ問わず、この3人のお世話にならなかった選手は皆無——。ここ10年のオープンの思い出を大いに語っていただいた。

内田 今日「関東オープン」3日目、熱戦が繰り広げられておりますが選手も難しいコースセッティングに手こずっているようです。お集まりいただいたお三方は、永年「関東オープン」で競技委員の重責をはたしてまいりましたが、いろいろ思い出をお持ちのことでしょう。今日は存分にお話しくださいませんか。

なぜラフを深くするのか

新井 出場している顔なじみの選手にきいたら口々に「いや、ラフが深くて難しい」と言っているが、河西さん、昔はこんなものじゃかったですよねえ。
河西 そう。ここ2、3年の大会とくらべると、たしかに深いのがこんなものじゃなかった。
織戸 1980年の岡部チサンはすごかった。ものすごいラフだった。

新井 優勝した青木功選手が「こんなに難しくして」と怒ったのをおぼえている。ショートホールなんかグリーンに乗ればいいんだが、そうでないとロストボール……。

河西 当時は競技委員の人数も少ないし、トランシーバーだって大きく重かった。それを担いでボール探したから大変だった。

織戸 競技委員長は吉川金重さん、コースセッティングは松野京三さんだった。二人とも他界してしまったが、僕なんか新米で酷使されましたよ。二人ともバリバリの名プレーヤーだし、恐かったよ。

河西 松ちゃん、草を結んでワナができるよ、ひっくり返るよ……とひやかしたことをよく憶えている。

織戸 富士小山 (1982年) も相当のものだったですね。尾崎がスランプから脱して優勝したが、新聞の見出しが「帰ってきた尾崎」。

河西 あの頃のラフは「くるぶし」「ふくらはぎ」「ひざ」「腰」の4段階かな。腰までであるとこれはもうゴルフ場じゃない。

新井 30~40年前はあんまりラフは刈らなかつた。花の咲く草なんか腰たけぐらいに伸びているとこ

ろがあつて……。

内田 しかしコース側が勝手にラフを伸ばすことは有り得ないわけで、セッティングは皆さん競技委員が指示するわけですよ。

新井 当時、「関東オープン」と言えば、大変な競技だから、開催倶楽部に選ばれたことは文字通り名誉なことであり、それは気合の入れ方が違っていた。ですから連盟の注文は100%きいてくれた。

河西 たしかに「富士小山」(1982年) だったと思うが、コースセッティングが終わって最終チェックしたら、NHKの放送塔がプレーのさまたげになる所に設置されていた。そこで別の場所に移動させたが、こんどはNHKより一本の老松……いい姿の松だった……が逆に放映の邪魔になる、なんとかしてくれと泣きが入った。

そうしたら支配人が「ハイいいですよ」といって切ってくれた。そんな時代だったよ。

織戸 富士小山の理事長は小田急の社長さんだったけど、一般に入場券は売らないといって金庫の中に入れちゃって、買い切っちゃった。

内田 そうするといつからですか、今のようきちんとしたコース管理基準ができたのは。

新井 ぼくの記憶では1985年の飯能だと思う。選手からクレームがあつて、単に難しいからというだけでなく、手を痛めてしょうがない、なにしろヘビーラフだから渾身の力を込めないと脱出できない。そんなわけだからクレームをつけたくなるのも無理もないとのことと今のようになった。

織戸 誤解されると困るのできちんと説明しておきますと、何も選手をいじめるためにラフを伸ば



すのではなく、あくまでミスショットしたら必ずペナルティになるように、セッティングするわけですよ。率直に言って、短いラフ、ペントの大きなワングリーンだけで競技をやっているのじゃ世界に通用する選手は生まれませんよ。

新井 今日何ホールか見廻ってきたが、たしかに苦労している選手が多い。グリーン面はそんなにくせはないが、小さな高麗グリーンで球が止りにくい、こぼれれば深いラフ、アプローチが難しい……となれば技術の差が出てくる。これで風が出てきたら大変だよ。しかし、「関東オープン」らしい、いいセッティングに仕上がったと思いますよ。

内田 ここで話題を変えましょう。いろんなトラブルもあったと思いますが珍談、奇談もたくさんございましたでしょう。

白鳥番太郎事件

新井 今でも思い出すと吹き出したくなるのは「東ノ宮」(1990年)での「白鳥番太郎事件」。(佐藤事務局長より「新井さん、本人を目の前にして悪いですよ。思い出されて怒られるのはぼくなんだから」との発言あり)

河西 なんだ、なんだ俺の事か。二人とも白状しろ(笑)。もう時効にしてやる。

新井 あのね。「東ノ宮」には大きな白鳥が5、6羽いてね、それが上りホールの池で、悠々と泳いでいるわけ。それだけならいいんだが、グリーンに上ってきて、白毛が落ちるものだから遠くから見るとボールに見えたり、第一選手としてもアプローチしにくい。ルール上のトラブルにもなりかねない。運営担当競技委員がときどき追っばらうのだが、すぐじゃまをする。そこでみんなと相談して「明日、河西さんが来ると、うるさいから、今日中になんとか始末しておこう」となったわけ。

そこで倶楽部の人に相談したら、この白鳥たちは、朝は1番の下の池に大人しくしているのだが、午後になるとコース内の池をわたり歩いて、最後に18番グリーンサイドの池、そしてまた1番の池に戻る、毎日これのくり返しということがわかった。そして、クラブバスの運転手の？ちゃんによくなついていて、彼のいうことはよくきくんだって。



そんな彼に見張番をさせようじゃないかということになった。ところがこの運転手さん河西さんとそっくりなんだ。そして2日目の朝、この“番太郎”さんはおりたたみの椅子を用意して、一日中見張ることになった。その姿を望見した某委員が、“いや優雅なギャラリーがいるものだ、観戦しないで白鳥を眺めているお年寄りがいる”と言うわけ。それをよせばいいのにもう一人の某委員が「お前、気がつかないのか、あれは河西さんだよ。よく見ろよ。今日は一日、白鳥の番太郎をお願いしたんだよ」とからかったわけ。またそれを真にうけて、あつというまに全委員に広まってさあ。夜の会食の時に“河西さん、今日は一日白鳥番ご苦労さまでした”と余計なことを言っちゃって。そこでこの河西さんが“誰だ、俺を番太郎に仕立てたのは”と怒ること怒ること……(笑)。でもこの際はっきり弁明しておきますが、私ではありませんよ(笑)。犯人名は、ぼくの口からは永久に言えない(爆笑)。

■ 苦しいときの神頼み

織戸 新井さん、去年の「都賀」(1994年)の“雷除祈願”もおかしかったよねえ。

新井 あれは傑作、最高だ。

内田 神主さんをよんでお払いしたわけ。

織戸 いやいや、これも河西さんが主役。

内田 河西さん、神主の資格を持ってらっしゃる(笑)。

新井 違う、違う。誰がみたって河西さんがいちばんの神主面でしょう(笑)。そこで神主に仕立ててお払いしたわけ(笑)。

織戸 今はこうして笑い話にしているが、あの時は大まじめだった。初日、2回も落雷があって、サスペンデッドになったでしょう。そこで2日目はなんとか神頼みしても雷さんにご遠慮いたさう

となったわけ。

新井 そこで朝いちばんに局長にどうすればいいと相談したら、この男、“いや簡単ですよ。鬼門の方向に向かってみんなで頭を下げ拍手を打てばよろしい。平凡社の百科事典にのっている”と、もっともらしく言うわけ。

織戸 鬼門ってどっちと訊いたら、“丑寅の方角だから北東になります。あっち”とクラブハウス右手の山の方向、日光の方面を指差した方がいいが“でも神主さんがいませんよねえ”となった。

内田 そこで河西さんがいちばん神主に似てらっしゃる(笑)。

新井 そうそう。

河西 ひどい奴らだよ。食堂から、清酒と、スルメと、塩をお盆にのせて河西さん頼みますと有無をいわせず……(笑)。

新井 あの時は、競技委員、キャディ20人くらいいたかなあ、キャディマスター室前で河西さんの後に並んでみんなまじめに二拍一礼して祈願した。

内田 効験はあった?

織戸 もちろん。いま考えると不思議だが、2日目も3時頃からゴロゴロ始まったが、都賀の上空をさけていって事なきを得た。

新井 きちんとお礼まじりの儀式もやったよ。外国人選手が目をはちくりして驚いて見ていったわけ(爆笑)。

■ バンカーから“大石”が飛んできた

内田 ルール上のトラブルなんかは数知れないくらいあったでしょう。

新井 これも“動くルールブック”の河西さんの独壇場。

河西 もういいよ。みんな忘れちゃった。

織戸 最近では「日高」(1989年)の水巻事件があったがあれはこのKGAニュースできちんととりあげたからいいとして、「東ノ宮」のバンカー事件は面白かったね。

河西 選手名は本人の名誉のため言わないが、何番か忘れたがショートホールでバンカーに打ち込んだ某選手がアドレスしたら、足元にどうも大きな石があったらしい。それを手でほじくり出して



ボンと投げ出した。

織戸 たまたま平山さん(競技副委員長)の足元にドンとそれがきて、びっくり仰天。ただちにペナルティ……そこまではよかったがこれまた名物競技委員の関谷さんが、トランシーバーで愛嬌のある栃木弁で“河西さん、河西さん。これより証拠物件を本部にお持ちいたします…”(笑)。

河西 頭大の石だったよ。調べてみたらバンカーの土手の石が崩れて砂に埋まっていたらしい。

新井 オーナーの大山さんが怒ってね。管理のスタッフが相当油をしばられていた。

河西 あれはね、その年の「全英オープン」のTV中継で、バンカーから石をぼうり投げるシーンがあって問い合わせがあったんだ。

英国では「特別ルール」に定めているケースがある。おそらくそれを見て某選手は全英オープンでもいいんだから「関東オープン」もと、思ったに違いない。本人にかわって弁明しておきます(笑)。

■ チャンピオンは“男泣き”

内田 珍事件はこれぐらいにして、関係者しか知らないオープンならではの感動的なシーンもございましたでしょう。

新井 「日高」(1989年)の水巻選手の優勝はよかったね。乳飲み子を抱いた奥さんと、グリーン上で抱き合ってうれし泣きをした。ぼくも、もらい泣きした。

織戸 あれにはもう一つ裏話があってね。ぼくは最終日の青木功のパーティに随行していてね、18番ホール2打地点(グリーンまで100~120ヤ-

ド)に来たら、グリーンにピンがないんだよ。打てないわけ。どうも様子がおかしいんだ。するとブレザーを着た競技委員がすっとなでグリーンに上りあわてて旗を立てるのが見えた……。

新井 あれは、局長だったよね。

佐藤 実は水巻選手について日高のキャディーさんが、嬉しさのあまり腰を抜かしちゃって、へたり込んでしまい、ピンを立てるところでなかったんです(笑)。

河西 あれもすぐ本部にTV視聴者から電話がきたね。“いま、競技委員らしい男が、皮靴でグリーン上り、ピンを立てたがおかしいんじゃないか、ライの改善にならないか”……いやあ、あの大会はTVのこわさをつくづく感じたよ。

新井 「江戸崎」(1988年)の横山明仁、「浜野」(1993年)の福沢孝秋、みんな初優勝、男泣き。このオープンから育って今は押しも押されぬ一流プレーヤー。今年も羽川選手が今のところトップだが明日がんばって復活のノロシをあげてほしいねえ。

内田 今年もどんな感動的なシーンが見られるか楽しみです。どうも長時間ありがとうございます。

河西幹一/明治44年生。ゴルフ規則の全条項が頭の中に入り、いかなるトラブルも即座に裁定する。ために別名「動くルールブック」昭和52年常務理事として登場。昭和57年より今日まで競技副委員長、顧問として活躍。



新井安寿/昭和8年生。本名はヤスヒサだが誰もが“アンジューさん”と呼んでいる。現コースレート委員長、競技委員として昭和55年より今日に至る。とくに集計の「ランク表作り」の名人。ビタリ一枚に収める特技の持主。

織戸健三郎/昭和9年生。「ソウちゃん」の愛称で誰からも愛されている。競技委員として昭和54年から活躍しているためKGA競技に参加できず、昨年関東シニアに初出場。30年前なら日本アマのチャンピオンも夢でなかったと自負。



第1回リトルジュニアゴルフ大会

- 主催 (財)日本ゴルフ協会
関東ゴルフ連盟
(財)東京港若洲海浜公園管理財団
- 開催日 7年8月29日(火)
- 会場 若洲ゴルフリンクス 4,778ヤード・パー72

文・大鷲俊朗(大会実行委員長、KGAジュニア育成副委員長)
写真・片山晴美(KGA広報委員)

ジュニア育成委員会が発足したのは、昭和63年のことである。私も委員の大役をおおせつかって、微力ながら努めてきたつもりだが、委員の誰もがどうしても実現したい夢が一つあった。それが、このリトルジュニアゴルフ大会である。

ご承知のように、これまでの関東ジュニアは、中学、高校生のためのものであって、小学生は参加できなかった。

私は世界ジュニアゴルフ選手権に二度、团长として参加したが、海外(とくに米国)のジュニア育成状況を目の当たり見るにつけ、ゴルフ環境の彼我の差に溜め息をつく思いだった。「なんとかしなければならない。なんとかならないか」とこの何年間思いつづけてきたが、皆様のご理解とご協力で少しずつではあるが改善されてきた。

そして今年、これまでの日本ジュニア、関東ジュニアの実施規定が大きくかわり、参加資格を単に年齢別にし、それ以外の資格を問わないことになった。男女それぞれ12歳～14歳、15歳～17歳の部となったのである。

私は好機到来と思った。今こそ小学生の部、7歳～11歳の部を設けるチャンスと考え、企画を練った。

どんなスポーツでも、ジュニア育成は最大の課題であり、発展するも衰退するも、いつにこのこと

にかかっているといっても過言であるまい。私は、水泳界にも関係しているが、ゴルフ界よりもジュニア育成がうまくいっていることを身を持って体験している。私はこのリトルジュニアを実現することによって、後れをとっているゴルフ界も一歩差を詰めたことになったと確信している。

競技名称も「リトルジュニアゴルフ選手権」とせず、「ゴルフ大会」としたのはそれなりの意味があつてのことである。

私の狙いは、ゴルフとはどんなものか、競技とはどんなものか、他人に迷惑をかけないゴルフプレーとはどんなものか、そして何よりもゴルフはこんなに楽しいものだ、ということを体験させることであつた。その意味で技術の向上は二の次とした。

運営面でも一工夫した。なにしろ、年端のいかない子どもたちのことである。あらゆる不測の事態を予想して万全の運営体制を整える必要があり、それには私たちKGAジュニア委員だけでは手が不足であると思った。

そこで、父母にボランティアをよびかけ、1組(3人組)に1人スコアラーとして随行してもらい、打ち込みなどの危険防止、ルールチェックなどをお願いした。また、付き添いの父母には練習場(9番、18番を臨時練習場として使用)の



ショットもファッションもビチャリときまり

ボール拾いをお願いした。

このような協力体制を作っていよいよ8時30分よりスタートした。参加者50名、最年少は2年生の3名、大半が5～6年生である。

この日は30度を越す炎天、子どもたちには過酷なコンディションだったが、元気にプレーをし、心配した日射病、熱射病も取り越し苦労のようで、先ずは一安心した。

コース内に目を転じよう。小学生の競技であることを念頭において、18ホールのトータル距離を、4,778ヤードに設定し、各ホール50～100ヤード短くしてティーマークを置いたが、他は普段のコース設定のままとしてある。したがって、短かくくり込んだフェアウェー、すばらしいグリーンコンディションのため、パッティングクオリティも上々である。このまま大人の競技にも使える見事なコースコンディションである。

ジュニアゴルフスクールで顔なじみの某君は、追い風とはいえNO.5(228ヤード)、NO.9(249ヤード)を見事にワンオン、イーグルである。この他ジュニアならではのほほえましい光景が各所で見られたが、それは拙文よりも写真をごらんいただきたい。

午後3時、無事に全員ホールアウト。ただちに表彰式に移った。会場の若洲ゴルフリンクスより寄贈された優勝カップ(若州杯)、KGA賞として金、銀、銅のメダルを男女上位3名の選手に、紅露JGAジュニア委員長より授与された。3人とも立派なスコアであった。喜びの表情も写真でごらんいただきたい。

最後に実行委員長として初大会の印象を記したい。

先ず驚いたのは、予想以上に上手な子が多かったこと、プレーも迅速であったことに関心した。一方、TVの影響でグリー

ン上でのスロープレーが若干目立ったこと、応援者が過熱気味でプレーの防げになったことなどは反省点として記しておきたい。

いずれにしても、子どもたちは期待した以上に喜々としてプレーしたことは責任者としては大変にうれしいことであつた。

小学校6年生が大人にまじって倶楽部チャンピオン(熊本県)になる時代である。今年の関東ジュニア決勝(武蔵CC笹井コース)では、中学1年、2年が75ストロークで、プレーオフを行った時代である。

今日参加した子どもたちも立派なゴルファーに育つことを心から期待したい。

最後に、心よく会場をご提供いただき、子どもたちを暖かく迎え入れていただいた、若洲ゴルフリンクスの渡辺支配人、従業員の皆さんに心より深く御礼申し上げて文を結びたい。



見事なアイアンショット



各組に一人のババがマーカーとして随行

第1回 リトルジュニアゴルフ大会



▲すごい暑さに持参の水筒もすぐ空っぽ



◀子猫が獲物を狙うようなかっこうでラインを読む

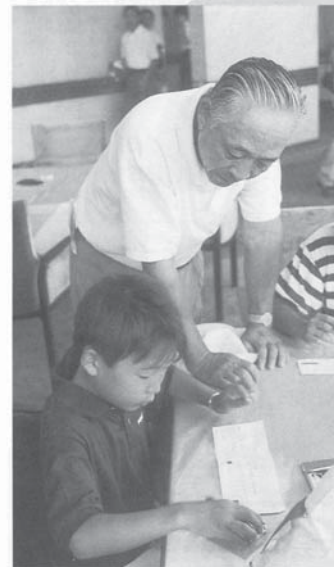
▶基本どうりアイアンを3本持って第3打地点へ



◀大沼君(小3)は不調で83ストローク



▼暑い日はカレーライスがいちばんと、コックさん



▲紅露委員長よりスコア記入の指導、何度もスコア、サインをチェックする



▲無事ホールアウト 観戦するパパ、ママも笑顔で出迎え



▲カード提出、緊張の瞬間 失格にはならないだろうなあ

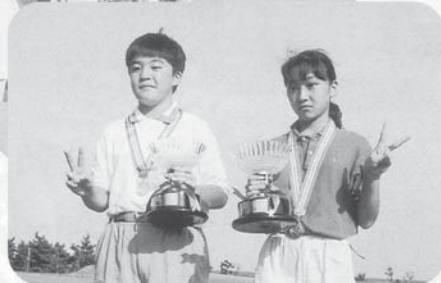


▲表彰式のあと、全員で記念撮影 子供たちの笑顔がまぶしい



▲渡辺支配人より寄贈の若州カップが授与

▶名を馳せる第1回チャンピオン
渡辺君(左)と高橋さん



第1回 リトルジュニアゴルフ大会成績表

〈男子の部〉

ランク	氏 名	学校名/学年	スコア
1	渡辺 将光	池ノ上 (6)	76
2	水村 広幸	栃木 第五 (6)	77
3	松村 道央	浦和ルーテル学院 (6)	78
4	頼所 卓	高木 第二 (4)	81
4	越川 町	金 沢 (6)	81
4	小原 淳	成城学園 (6)	81
7	伊藤 伸司	竜王 (6)	82
7	池田 勇太	本 町 (4)	82
7	岡田 瞬	岡 田 (6)	82
10	大沼 孝祐	羽 沢 (3)	83
11	築館 利明	光 風 台 (6)	84
11	篠原 貴史	辻 堂 (4)	84
11	上迫 友貴	青 南 (6)	84
14	斉藤 主将	知 波 田 (4)	86
15	福 瑞	福 栄 (6)	88
15	宮崎 隆司	桜 丘 (5)	88
17	河本 卓	荏 子 田 (5)	89
17	中島 徹	富 士 川 (5)	89
19	茂呂 和希	旭 (5)	90
20	山崎 祐一	入新井第四 (6)	92
21	高橋 宣辰	高 浜 第三 (5)	93
22	鈴木総治郎	矢 切 (6)	95
23	斎藤 純	玉川学園 (6)	96
24	田谷 智春	大 村 (4)	97
24	増田慎之介	廟 (6)	97
26	山田 豊	入 間 (6)	98
27	糸井 中	布 川 (6)	99

ランク	氏 名	学校名/学年	スコア
27	岡田 豪太	慶応幼稚舎 (6)	99
29	岩上 雄一	有 度 二 (6)	101
30	石井 啓太	飯 岡 (2)	102
31	木下 裕太	旭 (3)	103
32	日原 篤志	梅 田 (2)	108
33	中根 延也	赤塚新町 (5)	118
34	加藤 晃司	成 瀬 台 (4)	120
35	菊地 高廣	長 沼 北 (6)	121
36	朝山 慎平	成城学園 (3)	139
37	堀江 佑太	小平第十一 (4)	157

〈女子の部〉

ランク	氏 名	学校名/学年	スコア
1	高橋友希子	牛 子 (6)	78
2	鈴木ゆり子	門 池 (6)	83
3	藤井 一世	原 市 (4)	84
4	大河内桃子	時 習 (6)	86
5	工藤 香織	目黒星美学園 (6)	88
6	片野 由希	野 川 (4)	93
7	浅川 旬子	学習院初等科 (6)	99
8	工藤 泉	目黒星美学園 (3)	105
9	横井 美季	城 南 (5)	106
10	伊藤 優	豊 田 (6)	107
11	杉山 加奈	五 所 (5)	132
12	稲葉 愛	番 町 (3)	144
13	稲葉 瞳	番 町 (2)	171

平成7年度(第16回)関東ジュニアゴルフ選手権競技

●開催日 平成7年8月2日(水)、3日(木)

●会 場 武蔵カントリークラブ 笹井コース

男子 15歳～17歳の部 7,012ヤード パー72 女子 15歳～17歳の部 6,360ヤード パー72

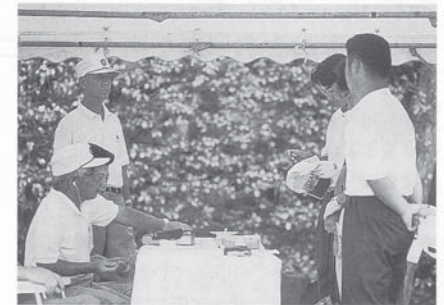
男子 12歳～14歳の部 6,664ヤード パー72 女子 12歳～14歳の部 6,360ヤード パー72

関東ジュニア“親子百景”

文・山田和臣(KGA広報委員)

写真・石川博英(KGA広報委員)

今回はおもむきを変えて、会場で拾った父母の希望、苦情を紹介しよう。吾が子を思う真情が切々と表現されており、大会主催者として傾聴に値するものばかりであった。



スタート前の注意 どのジュニアも緊張の面持ち

A氏(6年間付添った熱心な男性)

なんで今年から単独主催になったのかわからないが、とにかくこの過密スケジュールはなんとかしてほしい。

学生競技であるから休暇期間中に実施するのは当然であるが、それにしても調整してほしいもの

です。経済的にも大変だが、それより子どもの健康を考えるとその負担増がこわい。

外国のように、普段の休日にコースを提供してくれるゴルフ場はないのでしょうか。KGAさん頼みますよ。

B氏(35歳、男性)

去年まで成績が新聞に掲載されていたが、今年は1行も見当らな

い。寂しいですねえ。高校野球は地方大会まで大きく掲載しているのに、これは差別ですよ。商業新聞だから、しょうがないのかなあ。

Cさん(女性)

息子が中学、高校とお世話になってます。親と



ジュニアならではの観戦光景 思いは吾が子のスコア



息子が18番ティグラウンドに現われた！



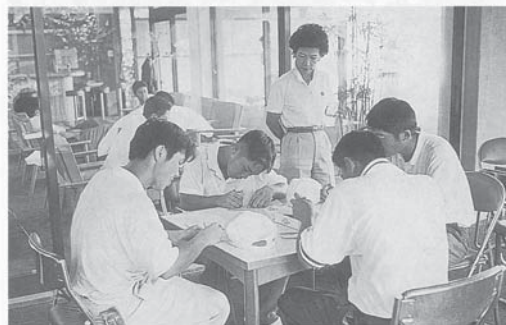
お母さんの言葉は、なぐさめ？ 激励？

して大変感謝しておりますが、私もなにかのお役に立ちたい気持ちでいっぱいです。キャディは無理かも知れませんが、練習場の球ひろいぐらいはできますよね。

それに、ここから有名プロや、学生ゴルフに巣立った人が大勢いるわけですが、そういった人たちも、「ゴルフから得たものは、ゴルフで返せ」というじゃないですか。手伝っていただいたらどうかしら。喜んでボランティア応じてくれるんじゃないかしら。

D氏 (40歳 医師、男性)

とかく忘れがちですが、ゴルフって基本的に不自然に体を使うスポーツなんです。とくに成長過程のジュニアの場合、脊柱、骨格に及ぼす影響を考えると、きちんとしたスポーツ医学を導入した指導法を確立する必要があるんじゃないかな。



今年はスコアカード記入ミスによる失格は一人もいなかった

Eさん (女性)

“子は親の背中を見て育つ”と言いますが、親の躰の大切さを強く感じました。いえ、悪い躰の例を見たのではないのです。今日、わたしとても感激したの。A君 (高校3年生) の事なんです。自分は予選落ちしたにもかかわらず、競技終了後、目土作業のあることを知り自から名乗り出たのよ。えらいわよね。最高のコースコンディションでぼくたちにプレーさせてくれた武蔵の皆さんに感謝したいんだ (と自分の口ではいわなかったが) という気持ちの表れだと思うの。私の息子、それがマグレで通っちゃった。目土はちゃんとやらせましたよ。

以前“夫婦百景”という人気TV番組があったが、武蔵でくりひろげられた“親子百景”のごく一部を誌上録画した。さて来年はどんなドラマが演じられるか今から楽しみである。



自分のショットを思い浮かべながら目土作業



宮本副委員長より成績発表



各クラスの優勝者 左より 早乙女香織さん (女子12歳～14歳の部)
豊嶋裕美さん (女子15歳～17歳の部)
石井 洸佑君 (男子12歳～14歳の部)
近藤 智弘君 (男子15歳～17歳の部)

平成7年度 第16回 関東ジュニアゴルフ選手権競技成績表

男子15歳～17歳の部

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド アト イン 計	第2ラウンド アト イン 計	合計
1	近藤 智弘	学館浦安 (3)	37 35 72	35 36 71	143
2	日坂 隆一	埼玉栄 (1)	38 38 76	35 35 70	146
2	河瀬 賢史	星 陵 (1)	37 35 72	36 38 74	146
4	岩堀 真規	バウンス (2)	36 34 70	38 39 77	147
5	杉原 亘	水 城 (3)	39 36 75	36 37 73	148
5	岡本 隼	日体荏原 (3)	39 37 76	38 34 72	148
5	久保 超路	佐野日大 (2)	37 38 75	37 36 73	148
5	秋元 一男	日 大 高 (2)	37 37 74	38 36 74	148
9	三越 涼	埼玉栄 (2)	41 36 77	35 37 72	149
9	室井 孝男	都 岡 (3)	36 37 73	36 40 76	149
9	市原 建彦	水 城 (2)	36 35 71	38 40 78	149
12	金子 朋弘	佐野日大 (2)	37 39 76	36 38 74	150
12	鯉井 宏理	水 城 (3)	37 39 76	38 36 74	150
12	矢野 東	富 岡 (3)	37 38 75	37 38 75	150
12	西村 至央	横 浜 (3)	37 36 73	36 41 77	150
12	上田 崇宏	水 城 (3)	36 35 71	37 42 79	150
17	今井 秀和	水 城 (2)	38 37 75	36 40 76	151
17	鈴木 清邦	志学館高 (1)	35 39 74	39 38 77	151
19	大木 陽介	向 上 (3)	39 38 77	36 39 75	152
19	岩本 通	学館浦安 (3)	38 37 75	38 39 77	152
19	波当根弓彦	学館浦安 (3)	35 37 72	39 41 80	152
19	中田 範彦	日体荏原 (3)	35 37 72	40 40 80	152
19	水村幸一郎	日体荏原 (2)	36 36 72	39 41 80	152
24	桜井 秀剛	学館浦安 (2)	38 39 77	39 37 76	153
24	戸叶 雄二	埼玉栄 (2)	39 38 77	37 39 76	153
24	小池 康弘	日体荏原 (2)	37 39 76	39 38 77	153
24	吉岡 道人	水 城 (2)	38 43 81	36 36 72	153
24	染谷 英明	埼玉栄 (2)	35 39 74	40 39 79	153
24	豊島 豊	東京工業 (3)	35 38 73	40 40 80	153
30	竹村 敬行	佐野日大 (2)	38 40 78	36 40 76	154
30	比留川 修	横 浜 (3)	37 40 77	39 38 77	154
32	宮田 正樹	作新学院 (3)	39 40 79	40 36 76	155
32	桜井 透	土浦日大 (3)	41 39 80	38 37 75	155
32	小田 孔明	学館浦安 (2)	40 41 81	35 39 74	155
32	樋村 啓太	城北学園 (3)	38 43 81	34 40 74	155
32	五十嵐将司	学館浦安 (3)	36 38 74	39 42 81	155
37	小園江 純	水 城 (2)	36 42 78	38 40 78	156

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド アト イン 計	第2ラウンド アト イン 計	合計
37	佐久間章生	学館浦安 (2)	40 40 80	36 40 76	156
37	館浦 圭	埼玉栄 (1)	39 41 80	37 39 76	156
37	豊谷 紀之	佐野日大 (2)	36 41 77	37 42 79	156
37	江原 清浩	埼玉栄 (1)	37 39 76	40 40 80	156
37	守屋 克則	向 上 (2)	42 39 81	37 38 75	156
37	井上 昭洋	鳩 山 (3)	38 44 82	38 36 74	156
44	藤又 英文	日大三島 (2)	37 42 79	43 35 78	157
44	藤田 勉美	都 岡 (3)	41 39 80	35 42 77	157
44	矢内 忍	埼玉栄 (3)	37 40 77	42 38 80	157
44	海老沢俊幸	水 城 (3)	36 45 81	35 41 76	157
44	佐野 史明	日体荏原 (3)	37 39 76	37 44 81	157
49	仲山 国光	都 岡 (3)	41 37 78	40 40 80	158
49	後藤 貴浩	作新学院 (2)	38 39 77	40 41 81	158
49	石井 寿樹	JGAジュニア	40 37 77	42 39 81	158
49	西野 穂	武 相 (2)	41 39 80	37 41 78	158
49	藤原 久	向 上 (3)	42 39 81	39 38 77	158
49	鈴木 康正	埼玉栄 (3)	38 37 75	44 39 83	158
49	太田 仁	桐 陽 (3)	40 43 83	37 38 75	158
56	松本 成生	学館浦安 (2)	39 39 78	40 41 81	159
56	西岡 正樹	向 上 (2)	40 38 78	41 41 81	159
56	高橋 征大	都 岡 (2)	38 40 78	43 38 81	159
56	増田 司	佐野日大 (2)	40 40 80	39 39 79	159
56	齊田 朋孝	日大一高 (3)	39 38 77	40 42 82	159
56	太田 直己	水 城 (1)	40 42 82	36 41 77	159
56	山本健太郎	興 誠 高 (3)	42 41 83	38 38 76	159
56	新井 剛央	佐野日大 (2)	40 43 83	40 36 76	159
56	石田 大介	向 上 (2)	43 40 83	36 40 76	159
65	宮下 洋平	前橋育英 (3)	40 39 79	42 39 81	160
65	加藤 一誠	拓大紅陵 (3)	38 40 78	42 40 82	160
65	吉田 哲也	水 城 (3)	40 40 80	40 40 80	160
65	野口 慎吾	埼玉栄 (3)	40 40 80	42 38 80	160
65	田中 大介	佐野日大 (1)	39 41 80	39 41 80	160
65	倉持 嘉行	小 松 原 (3)	42 35 77	43 43 83	160
65	大槻 竜也	西 武 台 (2)	41 42 83	37 40 77	160
72	大野 裕二	日体荏原 (1)	39 40 79	43 39 82	161
72	竹石 要祐	学館浦安 (3)	40 40 80	39 42 81	161
72	桂巻 哲哉	星 陵 (3)	37 41 78	42 41 83	161

平成7年度 第16回 関東ジュニアゴルフ選手権競技成績表

男子15歳～17歳の部

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド アウト イン 計	第2ラウンド アウト イン 計	合計
72	小池 貞治	埼玉 玉 (3)	35 45 80	42 39 81	161
72	齋藤 俊介	埼玉 玉 (3)	38 43 81	42 38 80	161
72	立道 芳幸	桐 陽 (3)	38 44 82	42 37 79	161
78	大竹 啓介	作新学院 (3)	42 37 79	40 43 83	162
78	高津 寛人	聖 学院 (3)	41 39 80	40 42 82	162
78	本島 瑞己	白鷗大足利 (2)	40 41 81	40 41 81	162
78	横岡 慎一	佐野日大 (2)	43 39 82	39 41 80	162
78	目崎 公男	塩沢高工高 (3)	36 46 82	41 39 80	162
78	庵下 典之	浦和学院 (3)	40 42 82	41 39 80	162
78	後町貴由紀	水 城 (1)	40 42 82	38 42 80	162
78	西村 敬輔	佐野日大 (2)	40 43 83	39 40 79	162
86	布施俊太郎	明大中野 (2)	40 40 80	42 41 83	163
87	雨宮 陵	目 黒 (3)	40 40 80	42 42 84	164
88	小菅 達也	埼玉 玉 (2)	41 41 82	41 42 83	165
88	中村 大輔	修 徳 (3)	41 42 83	43 39 82	165

女子15歳～17歳の部

順位	選手名	学校名/学年	アウト イン	合計
1	豊嶋裕美子	西武台千葉 (3)	35 38	73
2	西川みさと	武 蔵 野 (3)	35 38	73
3	田崎 史子	作 新 学 院 (3)	35 39	74
3	福島 浩子	白鳳女子高 (3)	36 38	74
3	小池 永子	堀 越 (3)	38 36	74
6	諏訪知加世	埼玉 玉 (1)	38 37	75
7	鈴木志乃美	作 新 学 院 (3)	41 35	76
8	大林 忍	埼玉 玉 (3)	38 39	77
8	小林 英恵	堀 越 (1)	37 40	77
8	飯塚 優	武 蔵 野 (1)	39 38	77
8	高橋美友紀	埼玉 玉 (3)	38 39	77
12	山口 千春	作 新 学 院 (3)	39 39	78
12	塩田亜飛美	堀 越 (1)	39 39	78
12	西川 藍	武 蔵 野 (2)	36 42	78
15	岩下沙耶果	埼玉 玉 (1)	39 40	79
15	中島 佳乃	堀 越 (2)	42 37	79
17	池 麻里子	埼玉 玉 (1)	40 40 80	
17	河中 香織	武 蔵 野 (1)	40 40	80
19	堀内 愛	武 蔵 野 (1)	41 40	81
19	石津 朋子	堀 越 (3)	40 41	81
21	戸部賀代子	横須賀学院 (2)	42 40	82
22	山田 桂子	学 館 浦 安 (3)	41 42	83
23	川田佳代子	常 総 学 院 (3)	45 39	84
23	田辺千佳子	武 蔵 野 (3)	43 41	84
25	上原 紫	埼玉 玉 (2)	42 45	87
26	久末 佳代	エービー・パナソニック (3)	44 49	93

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド アウト イン 計	第2ラウンド アウト イン 計	合計
88	鈴木 孝典	埼玉 玉 (2)	44 39 83	41 41 82	165
91	村井 裕樹	日体荏原 (3)	38 42 80	45 41 86	166
91	鈴木泰二郎	関東一高 (2)	38 43 81	44 41 85	166
91	関根 将司	日体荏原 (3)	39 42 81	39 46 85	166
91	高澤 邦彦	慶應義塾 (3)	40 42 82	42 42 84	166
91	金井 哲治	日体荏原 (1)	37 46 83	42 41 83	166
91	佐藤 一篤	日大高一高 (3)	43 40 83	42 41 83	166
97	生田 攻	水 城 (3)	43 39 82	43 42 85	167
97	武藤 俊憲	前橋育英 (3)	39 43 82	43 42 85	167
97	磯 泰司	佐野日大 (1)	41 42 83	43 41 84	167
100	安斎 伸広	日体荏原 (2)	42 41 83	44 41 85	168
101	中村 嘉男	明中八王子 (2)	45 38 83	41 47 88	171
102	小汀圭次郎	平塚工業 (3)	42 40 82	41 49 90	172
103	小山 格	豊野南丘 (2)	42 39 81	46 47 93	174

男子12歳～14歳の部

順位	選手名	学校名/学年	アウト イン	合計
1	石井 洸佑	八千代台西中 (3)	39 36	75
2	市原 弘大	向 原 中 (1)	37 38	75
3	中田 成彦	富士見台中 (2)	36 41	77
3	市原 大輔	丸 山 台 中 (3)	38 39	77
5	清岡 信行	千葉日大一中 (3)	42 36	78
6	長嶋 庄平	岩 淵 中 (3)	38 41	79
7	国本 拓孝	田 島 中 (3)	37 43	80
7	小川 純一	引 地 台 中 (1)	40 40	80
9	染谷 朋幸	片 岡 中 (3)	38 43	81
10	立見 洋介	八 重 原 中 (3)	40 44	84
10	坂本 聡	昭 和 中 (2)	39 45	84
12	中田 恭平	東 金 中 (3)	42 43	85
13	小暮 龍一	佐野日大中 (3)	42 44	86
13	佐久間雅規	小 松 中 (2)	44 42	86
15	渡邊 勝登	日大豊山中 (3)	42 45	87
16	小島 慶太	富 里 北 中 (3)	42 46	88
17	門田 弥	東 田 中 (2)	48 41	89
17	斉藤 拓也	飯 能 一 中 (3)	44 45	89
19	鴨原 空	大 久 保 中 (2)	43 49	92

女子12歳～14歳の部

順位	選手名	学校名/学年	アウト イン	合計
1	早乙女香織	佐 野 北 中 (3)	39 37	76
2	頼所 由夏	松戸第四中 (3)	41 43	84
3	橋本 友樹	戸 塚 中 (3)	38 48	86
4	中島佳奈子	山梨英和中 (3)	43 44	87
4	井上 景湖	松 深 中 (3)	46 41	87
6	山田 千里	指 扇 中 (3)	42 46	88
7	高橋 智子	田 島 中 (2)	47 42	89
7	大堀 貴子	茨城ナリタ教育学園 (2)	44 45	89

分科委員会

平成7年度第3回コース・レート委員会 議事録

日 時 平成7年7月27日(木) 正午

場 所 KGA会議室

出席者 新井委員長、岡田副委員長、
前川、松岡、佐久間、和田、
吉田各委員

—討議及び決議事項—

1. オリムピックススタッフカントリー
クラブ以下11倶楽部のコース・レ
ートについて、机上配布の資料をも
とに次記のように決定した。

(1) オリムピックススタッフカントリークラブ
ベントグリーン

バック・ティ	71.7
レギュラー・ティ	69.4
フロント・ティ	66.2

(2) ルーセントカントリークラブ

ベントグリーン	
バック・ティ	72.1
レギュラー・ティ	69.1
フロント・ティ	65.1

(3) ナリタゴルフコース

ベントグリーン	
バック・ティ	69.0
レギュラー・ティ	68.4
コーライグリーン	
バック・ティ	68.9
レギュラー・ティ	68.2

(4) 江戸崎カントリー倶楽部/南コース

ベントグリーン	
バック・ティ	72.0
レギュラー・ティ	70.1
フロント・ティ	68.6
コーライグリーン	
バック・ティ	71.5
レギュラー・ティ	69.7
フロント・ティ	68.2

(5) 香取カントリークラブ

ベントグリーン	
バック・ティ	71.4
レギュラー・ティ	68.8
フロント・ティ	66.3

(6) 塩山カントリー倶楽部

ベントグリーン	
バック・ティ	70.3
レギュラー・ティ	69.1
フロント・ティ	67.8

(7) 菅平高原カントリー倶楽部

ベントグリーン	
バック・ティ	70.5
レギュラー・ティ	68.9
フロント・ティ	66.7

(8) 南長野ゴルフ倶楽部

ベントグリーン	
バック・ティ	72.2
レギュラー・ティ	70.0
フロント・ティ	67.8

(9) 西那須野カントリー倶楽部

ベントグリーン	
バック・ティ	72.9
レギュラー・ティ	71.0
フロント・ティ	69.1

(10) 富士カントリー出島倶楽部

ベントグリーン	
バック・ティ	71.8
レギュラー・ティ	69.8
フロント・ティ	67.7

(11) 武蔵カントリークラブ/笹井コース

ベントAグリーン	
バック・ティ	72.8
レギュラー・ティ	71.3
フロント・ティ	70.0
ベントBグリーン	
バック・ティ	71.2
レギュラー・ティ	69.3
フロント・ティ	68.7

2. 7月27日現在申請中のプレジデント
カントリー倶楽部以下5倶楽部につ
いて、査定日を以下のように決定した。

ザ・カントリー倶楽部グレンモア 9月13日(水)
石地シーサイドカントリー倶楽部 9月20日(水)
大箱根カントリークラブ 10月11日(水)
プレジデントカントリー倶楽部 10月23日(月)
日光カンツリー倶楽部 10月24日(火)

平成7年度第3回広報委員会 議事録

日 時 平成7年8月23日(水) 午後3時

場 所 KGA会議室

出席者 内田委員長、船橋、石川、片
山、杉山、山田各委員

—討議及び決議事項—

1. KGAニュース「No.51」総括

- トップ記事の「コース・レート査定
随伴記」は、コース・レート委員に
対する誤解を解く意味で有意義な
ものであった。また、査定方法に
ついてはわかりやすく、再査定問
題の啓蒙に役立ったと考える。引
き続き、各文化委員会活動を順次
紹介することが必要と考える。
- 関東女子、グラランドシニア、倶楽部
対抗は単なる観戦記事にとどま
らず、各筆者が独自の視点から問題
提起をしている。今後の主催競技の
あり方にいい参考になることと思う。

2. KGAニュース「No.52」企画案

「関東オープン」特集号とする事務
局案を了承し、担当については9月2
日(決勝ラウンド初回)に現地にて
決定し、取材することとなった。

3. 「連盟60年史」について

事務局より進行状況の報告、説明
があり、内田委員長がゲラをチェッ
クすることとなった。

月例競技成績表

〔平成7年度7月月例〕 7月28日(金) 霞ヶ関カンツリー倶楽部／西コース

男子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	沢田 信弘	長 南	35	36	71
	2	石井 直人	秦 野	37	35	72
	3	三瓶 大輔	ルーデンス	36	37	73
	3	杉山 稔	総 武	38	35	73
	5	小久保武夫	藤 岡	37	37	74
	5	吉原範比古	鳥 山 城	34	40	74
	5	日暮 俊明	扶 桑	39	35	74

コースレート72.9

女子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	箱田 美樹	甘 楽	40	39	79
	2	片野 志保	プリンスランド	40	40	80
	2	渡辺 恵子	高 根	41	39	80

コースレート70.1

〔平成7年度8月月例〕 8月21日(月) 袖ヶ浦カンツリークラブ／新袖コース

男子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	宮本 清	小 川	35	35	70
	2	中野 正義	霞ヶ浦出島	34	37	71
	3	徳永 雅洋	ザ・レイクス	36	36	72
	3	日暮 俊明	扶 桑	37	35	72
	3	和田 博	東京五都市	40	32	72
	3	原 健雄	相 模 原	36	36	72

コースレート72.0

女子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	箱田 美樹	甘 楽	36	35	71
	2	渡辺 恵子	高 根	38	36	74
	3	湯原 光葉	鳥 山 城	38	38	76

コースレート69.2

〔平成7年度9月月例〕 9月28日(木) 江戸崎カントリー倶楽部／東コース

男子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	中島 雅生	セバレストロス	38	33	71
	1	宮本 清	小 川	35	36	71
	1	浮ヶ谷信夫	総 武	36	35	71
	1	沢田 信弘	長 南	34	37	71
	1	井端 和生	大熱海国際	34	37	71

※1位タイの中島、宮本、浮ヶ谷、沢田、井端各氏は
10月月例にてプレーオフを行ない優勝者を決定する。

コースレート72.8

女子	順位	氏名	倶楽部	アウト	イン	合計
	1	堀内 愛	グレンビークマナー	38	38	76
	2	五十嵐洋子	藤 岡	39	38	77
	3	小池 永子	宇都宮国際	40	38	78
	3	猪股美恵子	上 総 富 士	37	41	78
	3	加藤 理刈	伊豆大仁	38	40	78
	3	三木恵美子	富 士	39	39	78

コースレート70.1

お知らせ

関東ゴルフ連盟の「加盟倶楽部便覧」の変更事項は、次記のとおりです。訂正加筆をお願いいたします。

倶楽部名
(新) 那須温泉カントリー倶楽部 (旧) 東那須カントリークラブ

理事長
●都留カントリークラブ
(新) 窪田 弘 (旧) 額川史郎
●群馬カントリークラブ
石井淳一(逝去)
●麻生カントリークラブ
(新) 小田啓二 (旧) 鈴木英夫
●コスモクラシッククラブ
(新) (理事代行) 阪上和俊 (旧) 泰道三八

倶楽部代表者
●都留カントリークラブ
(新) 窪田 弘 (旧) 額川史郎
●群馬カントリークラブ
(新) 小林祐司 (旧) 石井淳一(逝去)
●北武蔵カントリークラブ
(新) 石亀邦彦 (旧) 土岐 昭
●十里木カントリークラブ
(新) 芹沢 泉

支配人
●清春カントリー倶楽部
(新) (副支配人) 大木恒雄 (旧) 湯山弘昌
●伊香保カントリークラブ
(新) 豊田郁夫 (旧) 村田雅信
●鬼怒川森林カントリークラブ
(新) 西田光男 (旧) 青山忠雄

●ザ・オーシャンゴルフクラブ
(新) 東 英雄 (旧) 菅 春一
●日高カントリークラブ
(新) 村松邦一 (総支配人) 菊池 智 (旧) 菊池 智
●十里木カントリークラブ
(新) 長崎邦雄 (旧) 芹沢 泉
●富士小山ゴルフクラブ
(新) 青山暢男 (旧) 正地保善

東京事務所
●サンランドゴルフクラブ 東軽井沢コース
倶楽部内に移転
●ヒルクレストゴルフクラブ
(新) 〒105 港区西新橋3-24-5 御成門ビル4F
TEL 03-5472-5441 / FAX 03-5472-5445
●ロイヤルメドウゴルフクラブ
(新) 〒105 港区新橋2-3-7 三昭ビル6F
TEL、FAXは変更なし
所在地
東京都秋川市と西多摩郡五日市町が合併して「あきる野市」になりました。
●立川国際カントリー倶楽部
(新) 東京都あきる野市草花2390
●東京五日市カントリー倶楽部
(新) 東京都あきる野市綱代745

〈訂 正〉
●ジェイ・セレモカントリークラブ
倶楽部代表者 佐川昭一
東京事務所 〒144 大田区蒲田3-23-8 J・SKYビル4F

平成7年10月1日発行 KGA ニュース No.52
発行所／関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03) 5275-0391
発行人／細川 護 貞 編集／広報委員会